



2017年12月28日

損害保険ジャパン日本興亜株式会社
損保ジャパン日本興亜ひまわり生命保険株式会社

「東京都スポーツ推進企業」および「スポーツエールカンパニー」の認定取得

損害保険ジャパン日本興亜株式会社(社長:西澤 敬二、以下「損保ジャパン日本興亜」と)と損保ジャパン日本興亜ひまわり生命保険株式会社(社長:高橋 薫、以下「損保ジャパン日本興亜ひまわり生命」)は、東京都が従業員のスポーツ活動促進やスポーツ分野への支援をしている企業などを選定する平成29年度「東京都スポーツ推進企業」と、スポーツ庁が従業員のスポーツ活動支援や促進への取組みを実施している企業を認定する「スポーツエールカンパニー」に認定されました。

1. 「東京都スポーツ推進企業」について

東京都では、平成27年度から、従業員のスポーツ活動を促進する取組みやスポーツ分野における支援を実施している企業などを「東京都スポーツ推進企業」として認定しています。

2. 「スポーツエールカンパニー」について

スポーツ庁では、従業員が行うスポーツ活動の支援や促進に向けた取組みを実施している企業を本年度から「スポーツエールカンパニー」として認定しています。その企業の取組みを広く周知することで他企業への横展開を促し、ビジネスパーソンへのスポーツ実施率の向上を目指すとともに、従業員の健康管理を考え戦略的に取り組んでいる企業の社会的評価の向上を図っています。

3. 損保ジャパン日本興亜の取組みについて

損保ジャパン日本興亜は、「安心・安全・健康」に資するサービスを提供することを企業理念として掲げています。その中でも「健康」に結びつくスポーツ推進は、従業員全員が参加することが可能な取組みであり、大きな効果を発揮できると考えています。また、日本の将来を担う次世代の子供たちへの「スポーツ普及」を推進し、「健康増進」にも寄与できるイベントを積極的に応援しています。

【主な取組み】

- ・日本ホッケー協会へのトップパートナー契約の締結
- ・SOMPOポールゲームフェスタの冠協賛
- ・SOMPOパラリンアート・サッカーアートコンテストへの冠協賛
- ・Facebookを用いた社内外へのクラブ活動・各種イベントの活動記録の情報発信

4. 損保ジャパン日本興亜ひまわり生命の取組みについて

損保ジャパン日本興亜ひまわり生命は、“お客さまと保険”という関係性の枠を越えて、長くお客さまに寄り添い、健康に関する新たな価値を提供する「健康応援企業」への変革を目指しています。その実現のために、まずは従業員一人ひとりとその家族の健康維持・増進が不可欠であると考え、「健康経営」の実践として、社員の「意識を変える」「働き方を変える」「生活習慣を変える」取組みを展開しています。

【主な取組み】

- ・全社員にウェアラブル端末を配布し、ウォーキングキャンペーンを実施
- ・クアオルトの参加
- ・健康サービスブランド「リンククロス」における健康アプリ等のサービス展開
- ・SOMPOボールゲームフェスタへの参加
- ・グリーンリボンランニングフェスティバルへの協賛

5. 今後について

損保ジャパン日本興亜と損保ジャパン日本興亜ひまわり生命は、今後も企業活動を通じてお客さまや社員の健康に繋がるスポーツ活動を盛り上げていきます。

以上